

2 後ろ中心を縫う

② すべてのダーツを縫い、中心側に倒してアイロンをかける。



左右の後ろスカートを中表に合わせ、ファスナー止まりから裾まで縫う。縫い代はアイロンで割る。



② ファスナーを閉め、左後ろスカートの縫い代と反対側のファスナーを中表に合わせる。



④ スライダーの近くまできたら、いったん針を下ろしてミシンを止める。



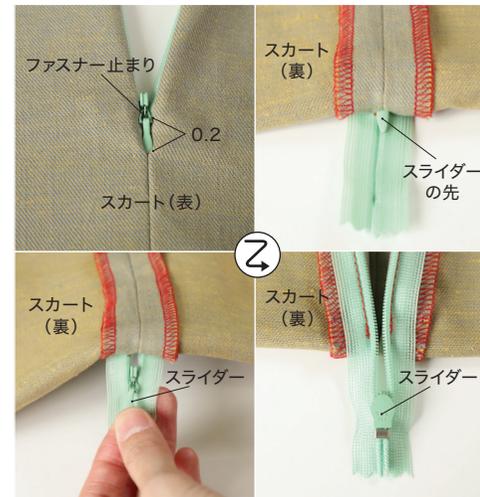
⑤ 押さえ金にかからない位置まで、スライダーを下にずらす。



⑥ 上端まで縫う。



⑦ 仮縫いの完了。スライダーをファスナー止まりまで下げる。



⑧ ファスナーと縫い目の間に、スライダーの先を差し込み、スカートの裏側からスライダーを出す。

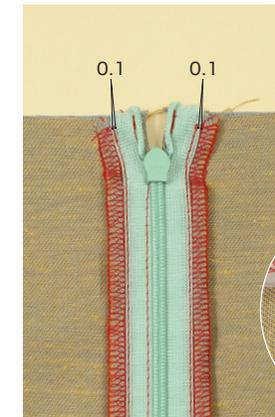


⑨ 中温のアイロンで務歯を起こす。

.....Check!.....
 こうすることで、コンシール押さえ金を使って縫う本縫いが縫いやすくなります。長く当てるとファスナーが伸びて歪むので注意してください。



⑩ ミシンの押さえ金をコンシール押さえ金にかえ、ファスナーの務歯を起こして押さえ金の溝にはさみ、ファスナー止まりまで縫う。反対側も同様に縫う。



⑪ スライダーを上げ、ファスナー帯の端から0.1cmのところをスカートの縫い代だけに縫い留める。下はコンシールファスナーがついた状態。縫い代にのみステッチが入っている。



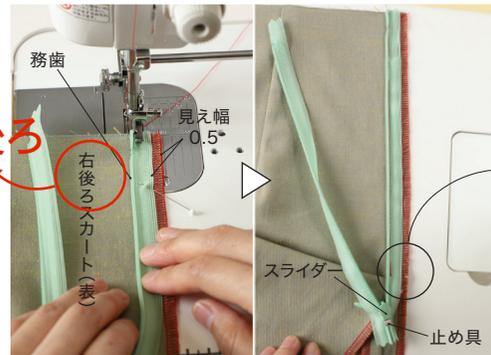
右後ろ

左後ろ

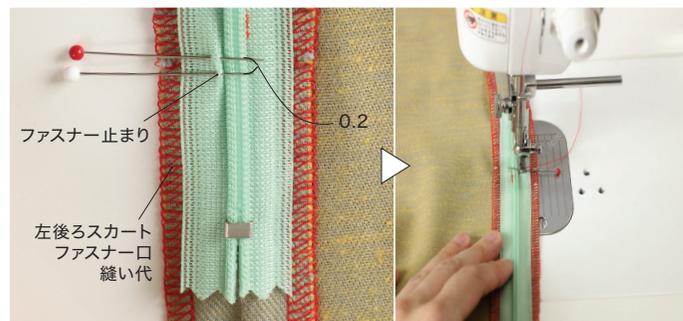


3 コンシールファスナーをつける

左後ろ



① ファスナーの止め具を下端までずらしてスライダーを下ろし、ミシンの押さえ金を片押さえ金にかえる。スカートの縫い代とファスナーを中表に合わせてファスナー止まりまで縫う。このとき務歯は起こさず、務歯の際を縫う。



③ ファスナー止まりより0.2cm上にまち針を打つ。片押さえ金で0.2cm上のまち針の位置から上端まで、務歯の際を縫う。